

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第7部門第3区分  
 【発行日】平成31年3月28日(2019.3.28)

【公表番号】特表2018-512771(P2018-512771A)  
 【公表日】平成30年5月17日(2018.5.17)  
 【年通号数】公開・登録公報2018-018  
 【出願番号】特願2017-545751(P2017-545751)  
 【国際特許分類】

H 0 4 N 21/438 (2011.01)

【F I】

H 0 4 N 21/438

【手続補正書】

【提出日】平成31年2月14日(2019.2.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

メディアデータを受信する方法であって、

受信された階層符号化トランスポート(LCT)セッションインスタンス記述(LSID)から動的適応ストリーミングオーバーHTTP(DASH)メディアプレゼンテーションの複数の表現を決定するステップであって、前記LSIDが複数のLCTセッションを表す情報を含み、前記LCTセッションの各々が前記表現のそれぞれの表現のデータを含み、前記LSIDが前記LCTセッションと前記表現との間の対応を示す、決定するステップと、

前記LSIDを使用して前記DASHメディアプレゼンテーションの前記表現のうちの1つまたは複数の表現の消費を開始するステップとを含み、前記消費を開始するステップが、

前記LSIDに基づいて前記LCTセッションと前記表現との間の前記対応を決定するステップと、

前記表現のうちの1つまたは複数の表現のデータの部分を前記LCTセッションのパケットを受信するステップと、

前記パケットのデータをメディアデコーダに供給するステップとを含む、方法。

【請求項2】

前記LSIDの1つまたは複数のコンテンツ記述子から前記DASHメディアプレゼンテーションの前記表現のコーディング特性またはレンダリング特性のうちの少なくとも1つを決定するステップと、

前記決定されたコーディング特性またはレンダリング特性に基づいて前記表現のうちの前記1つまたは複数を選択するステップとをさらに含む、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記1つまたは複数のコーディング特性またはレンダリング特性が、コーデック、アクセスビリティ情報、品質、空間解像度、視点、レーティング、適応セットのプロファイル属性、サンプルアスペクト比、フレームレート、オーディオサンプリングレート、mimeタイプ、走査タイプ、フレームパッキング情報、オーディオチャネル構成、コンテンツ準備、本質的特性、補助的特性、または帯域内イベントストリームのうちの1つまたは複数を含む、請求項2に記載の方法。

【請求項4】

消費を開始するステップが、マニフェストファイルを使用することなく第1の再生時間

まで前記1つまたは複数の表現の第1のデータのセットを受信するステップを含み、前記方法が、

前記マニフェストファイルを受信するステップと、

前記マニフェストファイルを使用して前記DASHメディアプレゼンテーションの、前記第1のデータのセットとは異なる第2のデータのセットを受信するステップとをさらに含み、前記第2のデータのセットが前記第1の再生時間に続く再生時間を有する、請求項1に記載の方法。

【請求項5】

前記DASHメディアプレゼンテーションのデータのブロードキャスト配信とユニキャスト配信とを組み合わせるために前記マニフェストファイルを使用するステップをさらに含む、請求項4に記載の方法。

【請求項6】

前記マニフェストファイルが、メディアプレゼンテーション記述(MPD)である、請求項4に記載の方法。

【請求項7】

前記LCTセッションの前記パケット内でターゲット送信時間を示すデータを受信するステップをさらに含み、

前記ターゲット送信時間を示す前記データを受信するステップが、前記パケットのLCTヘッダの輻輳制御情報フィールドまたは前記LCTヘッダのヘッダ拡張フィールドの中の前記ターゲット送信時間を示す前記データを受信するステップを含む、請求項1に記載の方法。

【請求項8】

前記1つまたは複数の表現のうちの少なくとも1つが、初期化セグメントと、DASHセグメントフォーマットに従ってフォーマットされた1つまたは複数のメディアセグメントとを含み、前記初期化セグメントまたはメディアセグメントに対するデータを備えるパケットが、LCTヘッダをさらに備える、請求項1に記載の方法。

【請求項9】

前記パケットの各々のパケットについて、前記パケットの前記LCTヘッダのコードポイントフィールドから、前記パケットが対応するセグメントのタイプ、前記パケットがROUTEヘッダを含むかどうか、タイムライン不連続が前記パケットに対してシグナリングされ得るかどうか、前記パケットが冗長初期化セグメントに対応するかどうか、および前記パケットが補助初期化セグメントに対応するかどうかを決定するステップをさらに含む、請求項8に記載の方法。

【請求項10】

前記LCTセッションと前記表現との間の対応を決定するために、前記LCTセッション記述の前記パケットのLCTヘッダのトランスポートセッション識別子(TSI)フィールドを使用するステップをさらに含む、請求項1に記載の方法。

【請求項11】

前記パケットのLCTヘッダのプロトコル固有の表示(PSI)ビットまたは前記パケットの前記LCTヘッダの拡張ヘッダのうちの少なくとも1つから前記LCTセッションのパケットのデータに対するリリース時間を決定するステップをさらに含む、請求項1に記載の方法。

【請求項12】

前記パケットのLCTヘッダの輻輳制御情報から前記LCTセッションのパケットに対するターゲット送信時間を決定するステップをさらに含む、請求項1に記載の方法。

【請求項13】

メディアデータを受信するためのデバイスであって、

受信された階層符号化トランスポート(LCT)セッションインスタンス記述(LSID)から動的適応ストリーミングオーバーHTTP(DASH)メディアプレゼンテーションの複数の表現を決定するための手段であって、前記LSIDが複数のLCTセッションを表す情報を含み、前記LCTセッションの各々が前記表現のそれぞれの表現のデータを含み、前記LSIDが前記LCTセッ

ションと前記表現との間の対応を示す、決定するための手段と、

前記LSIDを使用して前記DASHメディアプレゼンテーションの前記表現のうちの1つまたは複数の表現の消費を開始するための手段とを含み、消費を開始するための前記手段が、前記LSIDに基づいて前記LCTセッションと前記表現との間の前記対応を決定するための手段と、

前記表現のうちの前記1つまたは複数の表現のデータの部分を含む前記LCTセッションの packets を受信するための手段と、

前記 packets のデータをメディアデコーダに供給するための手段とを含む、デバイス。

【請求項 14】

メディアデータを送る方法であって、

複数のLCTセッションを表す情報を含む階層符号化トランスポート(LCT)セッションインスタンス記述(LSID)を構築するステップであって、前記LCTセッションの各々が動的適応ストリーミングオーバーHTTP(DASH)メディアプレゼンテーションの複数の表現のそれぞれの表現のデータを含み、前記LSIDが前記LCTセッションと前記表現との間の対応を示す、構築するステップと、

前記LSIDを出力するステップと、

前記対応するLCTセッション内の前記表現のデータを出力するステップとを含む、方法

。

【請求項 15】

メディアデータを送るためのデバイスであって、

複数のLCTセッションを表す情報を含む階層符号化トランスポート(LCT)セッションインスタンス記述(LSID)を構築するための手段であって、前記LCTセッションの各々が動的適応ストリーミングオーバーHTTP(DASH)メディアプレゼンテーションの複数の表現のそれぞれの表現のデータを含み、前記LSIDが前記LCTセッションと前記表現との間の対応を示す、構築するための手段と、

前記LSIDを出力するための手段と、

前記対応するLCTセッション内の前記表現のデータを出力するための手段とを含む、デバイス。